

世界の労働者の団結で ウクライナ戦争・核戦争 ぜったい止めよう

5月のG7広島サミットは米欧日の大国とゼレンスキーで、「核なき世界」をかかげて、世界戦争・中国侵略戦争・核戦争への会議となりました。岸田首相が主導した「広島ビジョン」は、ロシア・中国の核を非難しながらG7の核兵器を正当化し、被爆地を踏みにじりました。私たちは被爆者・被爆2世3世の怒りと団結し、全学連を先頭にした実力デモで2万4千の機動隊暴力をはねのけ、サミット過程で7回のデモをやり、全世界に発信されました。

今年の8月6日、被爆78年の日に、岸田首相が広島記念式典に来て「平和のために核も必要」と宣言するなど絶対に認められません。広島・長崎・福島・沖縄はじめ全国の怒りと結んで、反戦反核の大行動を起こしましょう！



G7広島サミット粉碎デモ。2人の学生不当逮捕をのりこえて闘う姿が全世界に発信された。



区議会で「トリチウムは安全」と教える復興庁チラシの回収を求めてきました。

「杉並から戦争とめよう」は
これから！
杉並区議 ほうぶちともこ

私は、4月杉並区議選で掲げた「絶対反戦」「杉並から戦争とめよう」を貫くものとしてG7広島サミット反対デモに参加しました。

区議会で「核抑止力と核保有を正当化した『広島ビジョン』に反対すべき」と追及したところ、岸本区長はビジョンを全面肯定しました。「原発汚染水は安全」という政府チラシも学校に配り続ける、マイナ保険証も「利便性のために推進する」と答弁しました。

田中前区長への怒りで誕生した岸本区長のこの姿勢と断固対決します。

歴史を見ても、実際の戦争と闘えない政治や運動は、犠牲をすべて労働者住民に押しつけて結局は破たんします。

議会の中に真実はありません。社会を変える運動を一緒につくりましょう！

放射能と差別をまきちらす 岸田戦争内閣をたおそう！

岸田政権は、戦争国家へひた走っています。軍事費2倍、沖縄・南西諸島にミサイル基地を作り、戦争と管理支配のためマイナンバー関連法改悪・入管法改悪を強行し、「脱炭素社会・GX」の名で原発再稼働と汚染水放出を急ぎ、核武装を狙っています。

いまだ収束していない3・11フクシマ事故を居直る汚染水放出に世界の民衆が激怒しています。核・放射能と人類は共存できません。声をあげましょう。

世界戦争の危機の背景は資本主義が「終わっている」からです。核戦争で世界が破滅しようが、戦争で儲けようとする大資本家。彼らは同時に、全世界でスト・デモに立ちあがっている労働者同士を分断し対立させ、殺し合わせようというのです。

私たちは黙らない！ 核と原発をなくすのは世界の労働者の団結した行動だけです。7月15日、広島・福島と結ぶ集会・デモにご参加下さい！

汚染水を海に流すな！ 東電デモ

7月21日 16時：東電本社前抗議行動

17時：新橋・桜田公園からデモ